

エコアクション21

環境経営レポート

令和6年12月～令和7年11月

令和7年12月15日 発行

(次回発行は2026年12月ごろ)



®環境省

エコアクション21

認証番号0007296



笹川建設 有限会社

環境レポートの項目

事業概要	(1)
環境管理責任者氏名及び担当者氏名	(1)
連絡先	(1)
対象範囲(認証・登録範囲)	(1)
事業内容	(1)
事業規模	(1)
創業創立年月日	(1)
組織図	(1)
環境経営方針	(2)
環境経営目的・目標、環境活動計画の実績	(3)~(4)
実施体制	(5)
環境経営活動計画の具体的施策、取組結果・評価及び今年度の取組内容	(6)~(13)
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	(14)
代表者による全体の評価と見直し	(15)

事業概要

事業所名及び代表者氏名

笹川建設 有限会社
代表取締役 笹川 英治

環境管理責任者氏名及び担当者氏名

環境管理責任者 笹川 英治
E A 2 1 担当者 笹川 英治

連絡先

TEL 0883-87-2659
FAX 0883-87-2760
[E-mail: eiji-sasagawa@sasagawakensetu.co.jp](mailto:eiji-sasagawa@sasagawakensetu.co.jp)

対象範囲

1) サイト

本社事務所 〒 778-0101
徳島県三好市西祖谷山村戸ノ谷88番地8

資材倉庫 〒 778-0101
徳島県三好市西祖谷山村戸ノ谷

2) 対象者

当社従業員、協力会社

3) 活動・製品・サービス

土木工事一式

事業内容

許可番号 徳島県知事許可（特-06）第3015号
土木工事業、とび・土工工事業、石工事業
舗装工事業、水道施設工事業

事業規模

活動規模	単位	4年度	5年度	6年度
		令和4年12月～ 令和5年11月	令和5年12月～ 令和6年11月	令和6年12月～ 令和7年11月
売上高	百万円	110	88	96
従業員	人	7	8	7
事務所面積	m ²	32	32	32
資材倉庫面積	m ²	245.4	245.4	245.4

創業設立年月日

平成2年2月1日

環境経営方針

【基本理念】

笹川建設有限会社は自然に恵まれた徳島県西部に本社があり、この豊かな自然を次の世代へと受け継いでいくために環境問題を常に意識し、当社の事業活動である土木工事業を通じて自然豊かな西祖谷・徳島、地球規模の環境保全に努め、循環型社会に貢献するよう努めます。

【方針】

1. 当社に適応した環境マネジメントシステム構築及び実施運用を行い、継続的改善及び環境負荷の低減に努めます。
2. 当社の事業活動に関わる環境関連法令(条例を含む)及びその他要求事項を遵守します。
3. 当社の事業活動に関わる環境影響のうち、以下の項目を環境経営重点テーマとして自主的、積極的に取り組みます。
4. 具体的な取組
 - 1) 電力・燃料の消費の削減に積極的に取り組み、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
 - 2) 建設廃棄物の発生抑制、分別、再資源化を徹底するよう努めます。
 - 3) 水使用量の削減をします。
 - 4) 循環型社会に貢献するよう努めます。
 - 5) 地域のボランティア活動等に取り組みゴミのない住み良い環境づくりに努めます。
 - 6) 工事工程における手戻り作業の削減。
 - 7) この方針は当社全従業員及び協力会社に周知します。

制定 平成22年11月19日
改正 令和7年4月11日

笹川建設有限会社
代表取締役 笹川 英治

環境経営目標

2025年12月13日

承認	作成
笹川 英治	笹川 英治

CO2排出量 △3.0% (毎年△1.0%)

中期3力年計画 (令和4年度～令和6年度) 及び実績・評価

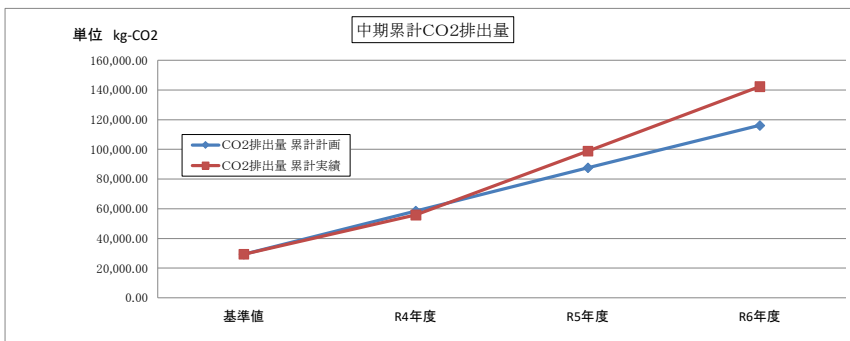
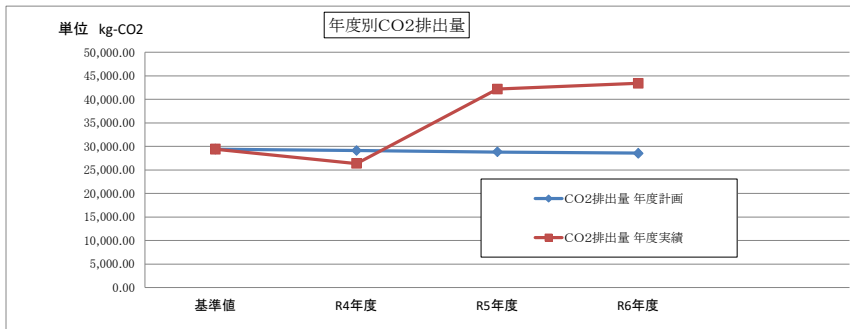
CO2排出量削減 取組事項 (負荷の自己チェック)		令和3年度実績 (基準)		目的(方針の到達点)					
				令和4年度		令和5年度		令和6年度	
				実績	実績	目標	実績	評価	
①電力	消費量	192.60	kWh	161.36	157.64	186.82	199.10	94%	△
②灯油	消費量	721.25	ℓ	452	409.00	699.61	595.40	118%	○
③軽油	消費量	6,182.43	ℓ	5259.97	11,791.98	5,996.96	11702.11	51%	×
④ガソリン	消費量	4,990.95	ℓ	5001.5	4,611.12	4,841.22	5032.14	96%	△
計	CO2排出量	29,404.17	kg-CO2	26365.52	42,203.83	28,552.04	43429.79	×	
						103%	66%	×	
廃棄物の 発生の抑制 適正処理	産業廃棄物 再資源化	97%		96%	79%	100%	82%	△	
	産業廃棄物 発生量	58.65t		62.32t	34.66t	56.32t	51.25t	○	
	一般廃棄物 発生量	15kg		3.6kg	3.2kg	12kg	11.4kg	○	
道路清掃活動		3回		3回	3回	3回	3回	○	
工事工程における手戻り作業		-		-	-	0%	0%	○	
管責者 評価		評価 反省と次年度への反映事項 達成率 ×悪い 79%以下 △まあまあ 80~99% ○良い 100%以上 当面の目標は、○評価。 慌てずシステム運用を根付かせ、 中期3ケ年で達成すること。 △時:是正対策を行い次年度へ反映				総合評価 ○ 今期の工事は土工事が多く重機の稼働時間が多かったため、軽油の使用量が多く目標を達成はできていないが、新型重機の導入もあり燃費の向上もあるため、不必要な消費にはなっていない。今後も取り組んでいく。			

※電力排出係数=0.408-CO2/kwh 令和3年度実績調整後排出係数

※化学物質の使用は無し

※水の使用量については、谷水使用のため測定不能

	基準値	R4年度	R5年度	R6年度
CO2排出量 年度計画	29,404.17	29,110.13	28,816.08	28,552.04
CO2排出量 年度実績	29,404.17	26,365.52	42,203.83	43,429.79
CO2排出量 累計計画	29,404.17	58,514.30	87,624.43	116,176.47
CO2排出量 累計実績	29,404.17	55,769.69	98,894.95	142,324.74

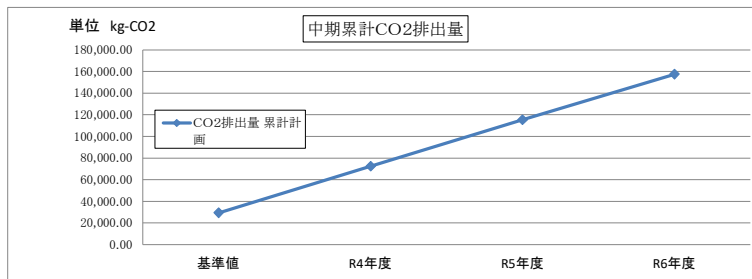
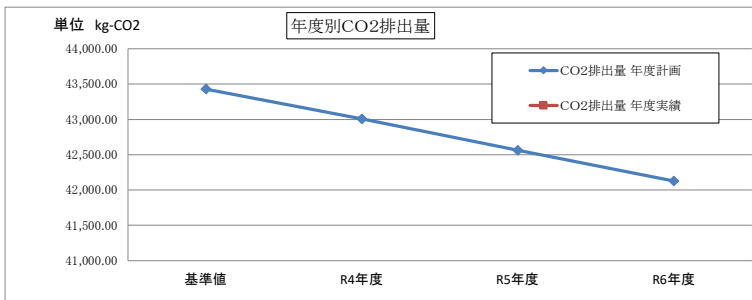


環境経営目標

CO2排出量 △3.0%(毎年△1.0%)
 中期3力年計画(令和7年度～令和9年度)及び実績・評価 2025年12月13日

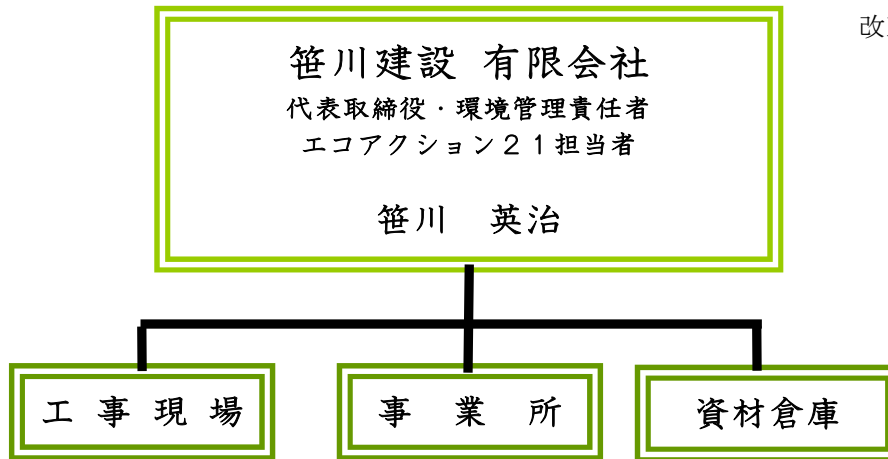
CO2排出量削減 取組事項 (負荷の自己チェック)		令和6年度実績 (基準)		目標						目的(方針の到達点)		
				令和7年度			令和8年度			令和9年度		
				目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
①電力	消費量	199.10	kWh	197.11			195.12			193.13		
②灯油	消費量	595.40	ℓ	589.45			583.49			577.54		
③軽油	消費量	11,702.11	ℓ	11,585.09			11,468.07			11,351.05		
④ガソリン	消費量	5,032.14	ℓ	4,981.82			4,931.50			4,881.18		
計	CO2排出量	43,429.79	kg-CO2	43,006.54			42,561.19			42,126.90		
				年度達成率			年度達成率			年度達成率		
				基準達成率			基準達成率			基準達成率		
廃棄物の 発生の抑制 適正処理	産業廃棄物 再資源化率	82%		100%			100%			100%		
	産業廃棄物 発生量	51.25t		50.73t			50.23t			49.71t		
	一般廃棄物 発生量	15kg		14kg			13kg			12kg		
道路清掃活動		3回		3回			3回			3回		
工事工程における手戻り作業		0		0%			0%			0%		
管責者 評価	評価 反省と次年度への反映事項			総合評価			総合評価			総合評価		
	達成率 ×悪い 79%以下 △まあまあ 80～99% ○良い 100%以上 当面の目標は、○評価。 慌てずシステム運用を根付かせ、中期 3ヶ年で達成すること。											
	△時:是正対策を行い次年度へ反映											

※電力排出係数=0.464 令和6年度実績調整後排出係数
 ※化学物質の使用は無し
 ※水の使用量については、谷水使用のため測定不能



実施体制

平成22年11月19日
改正 平成30年 3月26日



主な役割・責任・権限

1. 社長・環境管理責任者

- ① E A 2 1 に関する最高責任者で、事業活動が確実に実施できるようにする。
 - 1) 環境経営方針の策定、見直し及び全従業員に周知
 - 2) P D C A サイクルに必要な経営資源（人・設備・費用）を準備、提供する。
 - 3) 法規制類及びその他の要求事項の遵守評価を行い承認する。
 - 4) 社長による全体の評価、見直しを実施し、改善指示を行う。
 - 5) 環境活動レポートを承認し、公表する。
- ② E A 2 1 マネジメントシステム構築、実施運用、改善等 P D C A サイクルを確実に回し、効果を上げる。
 - 1) 環境経営方針を全従業員に周知徹底する。
 - 2) 適用する法規制類等の最新版の特定及び一覧表に整備し関係者に周知する。定期的に遵守評価を行い結果を社長及び全従業員に周知する。
 - 3) 環境経営目標、環境経営計画を策定し、全従業員に周知する。
 - 4) 環境経営計画の3ヶ月毎の進捗管理を行い、計画達成に向けシステムを運用管理する。
 - 5) 教育訓練の計画立案及び実施運用を行い、人材育成に努める。
 - 6) 全体の評価・見直し結果を全従業員に周知する。
(インプット情報及び社長改善指示の対策・周知)

2. エコアクション21担当者

環境管理責任者の補佐役。E A 2 1 に必要な資料関係の整備。

- 1) 環境への負荷及び取組み自己チェックを行い、環境経営方針及び環境経営目標等へ反映する。
- 2) 環境経営目標、環境経営計画の毎月の進捗管理を行い、実績をデータ入力。
- 3) 教育訓練計画の進捗管理を行い、実績をデータ入力する。
- 4) 作業手順書を作成する。
- 5) 環境経営目標、環境経営計画を達成する。
- 6) 適用する適用する法規制類等の最新版の特定及び一覧表に基づいた作業を部下に指示及び遵守を実行する。
- 7) 緊急事態への準備及び対応の作業手順書を作成し、テストを行い、最悪起こった事故及び緊急事態時の最少限の被害に抑えるよう実践する。
- 8) 作業手順書、社内ルールの運用管理。
- 9) 問題発生時、原因、是正処置及び予防処置を環境管理責任者に報告する。
- 10) 『安全は、全ての作業に優先する』を繰返し指導し、安全管理に努める。
- 11) 環境活動レポートを作成し、社長承認を得る。

3. 従業員

- 1) 環境経営方針の理解と環境保全への取り組みの重要性を自覚し活動する。
- 2) 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する。
- 3) 環境改善への意見提案や異常時の上司への報告

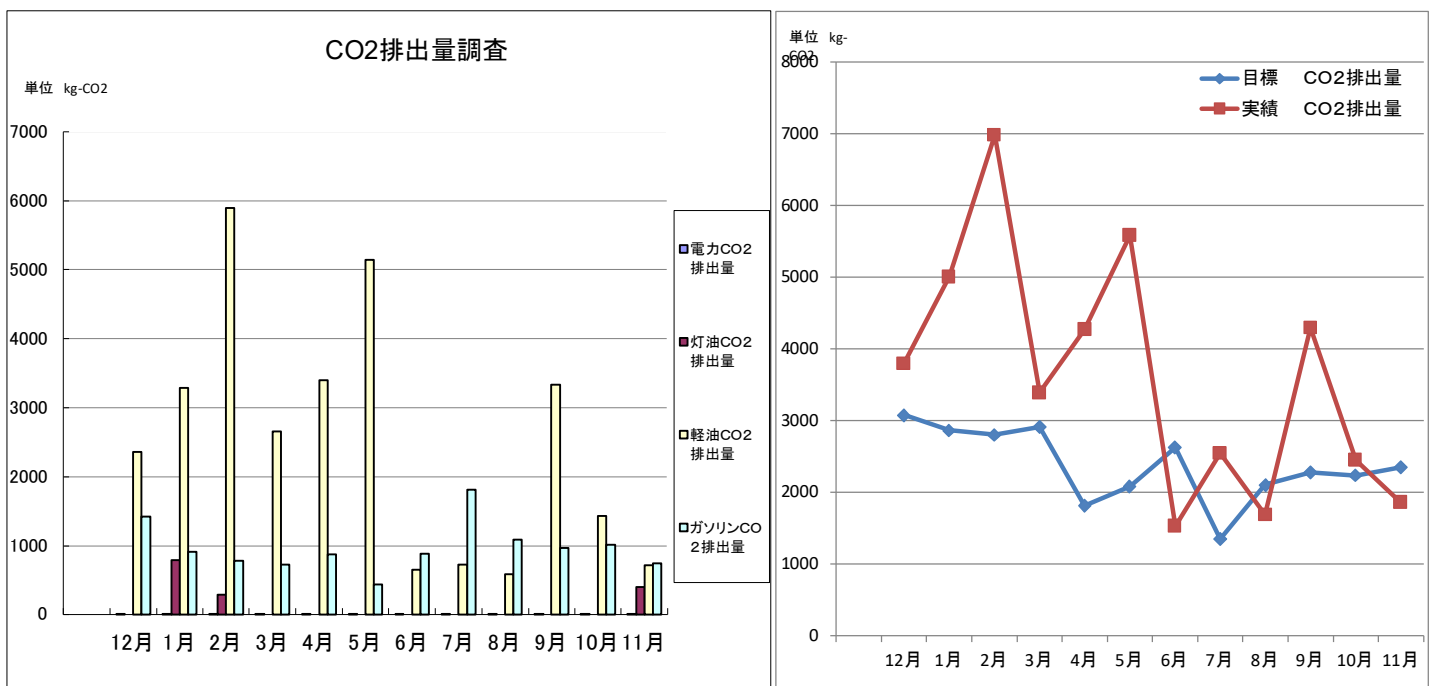
環境経営目標の具体的施策、取組結果・評価及び今後の取組内容

令和6年12月～令和7年11月

エコアクション21 取組への必要データ(6年度実績)

1	CO2排出量 (kg-CO2)	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1)	電力消費量 kWh	18.30	19.20	23.40	22.60	16.20	12.50	11.50	20.20	20.10	9.90	10.20	15.00	199.10
	電力CO2排出量	7.47	7.83	9.55	9.22	6.61	5.10	4.69	8.24	8.20	4.04	4.16	6.12	81.23
2)	灯油消費量 ℓ	0.00	318.00	116.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	161.00	595.40
	灯油CO2排出量	0.00	791.82	289.84	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	400.89	1,482.55
3)	軽油消費量 ℓ	916.83	1,276.88	2,287.03	1,029.48	1,315.68	1,994.05	252.02	281.00	229.02	1,291.09	554.02	275.01	11,702.11
	軽油CO2排出量	2,365.42	3,294.35	5,900.54	2,656.06	3,394.45	5,144.65	650.21	724.98	590.87	3,331.01	1,429.37	709.53	30,191.44
4)	ガソリン消費量 ℓ	612.43	395.01	339.10	313.11	376.63	189.41	378.54	781.21	470.24	415.15	439.08	322.23	5,032.14
	ガソリンCO2排出量	1,420.84	916.42	786.71	726.42	873.78	439.43	878.21	1,812.41	1,090.96	963.15	1,018.67	747.57	11,674.56
5)	目標 CO2排出量	3,080.39	2,866.95	2,804.75	2,913.61	1,813.82	2,086.07	2,627.18	1,353.37	2,104.18	2,281.25	2,237.92	2,352.55	28,522.04
6)	実績 CO2排出量	3,793.73	5,010.43	6,986.63	3,391.69	4,274.85	5,589.18	1,533.12	2,545.63	1,690.03	4,298.20	2,452.20	1,864.11	43,429.79
2	産業廃棄物 (t)	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1)	産業廃棄物発生量	0	0	0	0	0	19.74	0	0	31.51	0	0	0	51.25
2)	コンクリート						0.23			20.59				20.82
3)	アスファルト・コンクリート						19.51							19.51
3)	木くず									9.0				9.00
4)	金属くず									1.92				1.92
5)	最終排出量						0.23			9.0				9.23
6)	リサイクル率	100%	100%	100%	100%	100%	99%	100%	100%	71%	100%	100%	100%	82%
3	一般廃棄物 (kg)	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1)	一般廃棄物発生量	0.00	0.00	0.00	2.20	1.20	1.20	2.20	1.20	1.20	1.20	0.50	0.50	11.40
2)	紙類	0.00	0.00	0.00	2.00	1.00	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.50	0.50	10.00
3)	缶	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	0.70
4)	ペットボトル、プラごみ	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	0.70
5)	最終焼却量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
6)	再生利用率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	77%	100%	100%	100%	100%	100%	96%
4	紙資源 (枚)	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1)	コピー用紙使用量	69	253	356	562	102	114	235	56	92	523	123	156	2641

※水使用については、谷水使用のため使用量把握は実施していない。

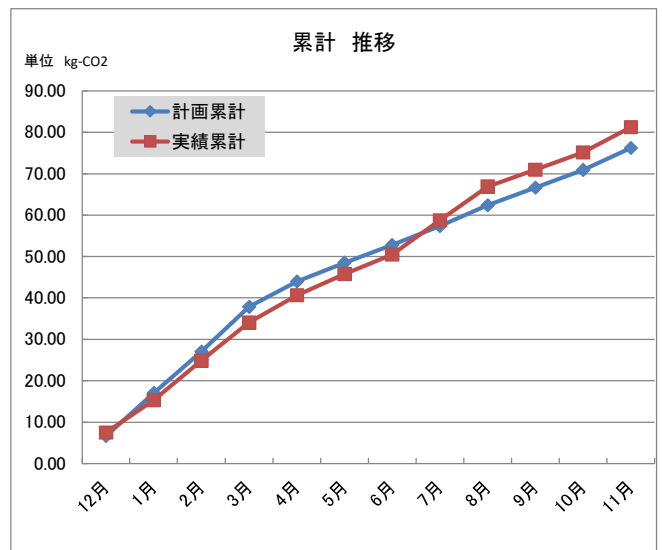
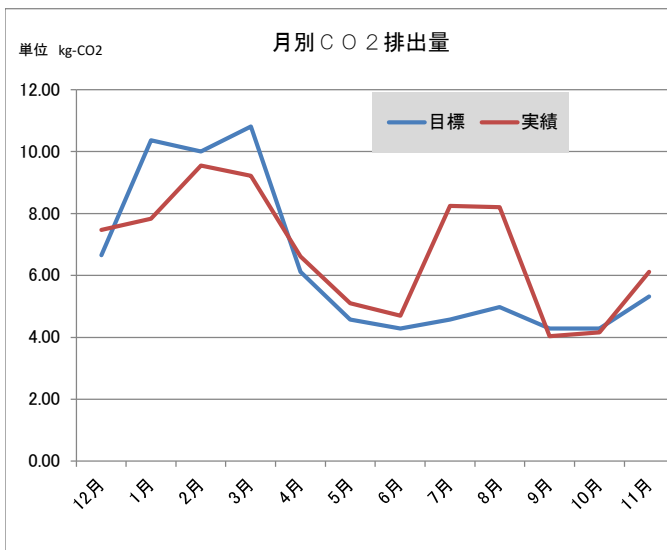


環境経営計画

電力

令和6年度 電力・CO₂排出量△3.0% 実施計画及び実績・評価

立案のポイント		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
地球温暖化防止に貢献。	kWh 目標	16.30	25.40	24.50	26.50	15.00	11.20	10.50	11.20	12.20	10.50	10.50	13.02	186.82
	累計	16.30	41.70	66.20	92.70	107.70	118.90	129.40	140.60	152.80	163.30	173.80	186.82	
省エネ活動を具体的に達成手段として示すこと	kWh 実績	18.30	19.20	23.40	22.60	16.20	12.50	11.50	20.20	20.10	9.90	10.20	15.00	199.10
	累計	18.30	37.50	60.90	83.50	99.70	112.20	123.70	143.90	164.00	173.90	184.10	199.10	
CO ₂ 排出量 (Kg-CO ₂)	目標	6.65	10.36	10.00	10.81	6.12	4.57	4.28	4.57	4.98	4.28	4.28	5.31	76.22
	目標累計	6.65	17.01	27.01	37.82	43.94	48.51	52.80	57.36	62.34	66.63	70.91	76.22	
	実績	7.47	7.83	9.55	9.22	6.61	5.10	4.69	8.24	8.20	4.04	4.16	6.12	81.23
	実績累計	7.47	15.30	24.85	34.07	40.68	45.78	50.47	58.71	66.91	70.95	75.11	81.23	
	月別達成率	89%	132%	105%	117%	93%	90%	91%	55%	61%	106%	103%	87%	
累計達成率	89.1%	111.2%	108.7%	111%	108%	106%	105%	98%	93%	94%	94%	94%		
月別評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)		3	5	5	5	3	3	3	1	1	5	5	3	
累計評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)		3	5	5	5	5	5	5	3	3	3	3	3	
1.使用電力の情報収集(毎月の使用量を把握)	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
2.不要な照明の消灯(自然光を利用。昼休み時の消灯)	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
3.空調の適温化 28℃ 暖房22℃ 冷房	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
4.省エネタイプのOA機器の導入に努める	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	計画	○												
	実績													
	計画	○												
	実績													
月別実施状況評価(良い5点、まあまあ3点、悪い1点)		5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
達成率及び実施状況の全体評価		10.0			10.0			8.0			8.0			
管理責任者: 評価方法 達成度5点+実施状況5点=10点満点 良い 8~10点 まあまあ 5~7点 悪い 2~4点		設定温度の確認も徹底できており、目標を達成できている。			こまめに消灯していることもあり、目標を達成できている。			外気温の上昇に伴い、エアコンの使用量が多くなって、電力の使用量が増えている。設定温度は適切に守られており今後も継続していく。			設定温度の確認も徹底できており、目標を達成できている。			
評価7点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。														

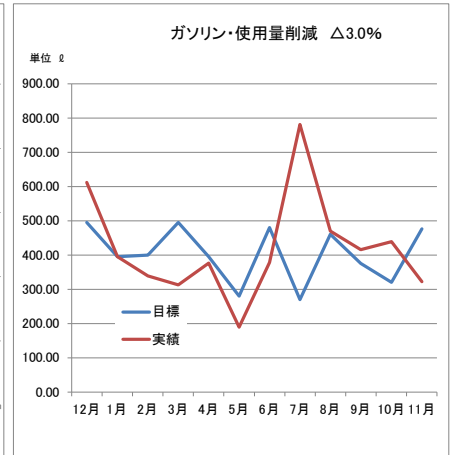
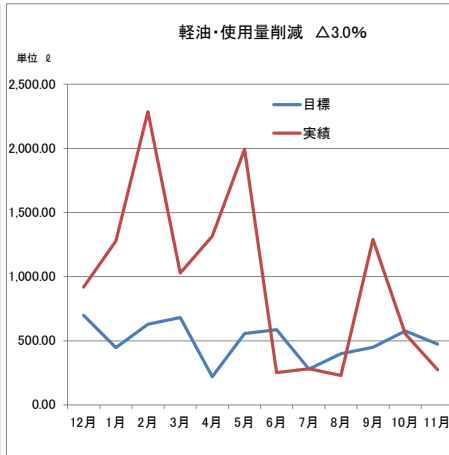
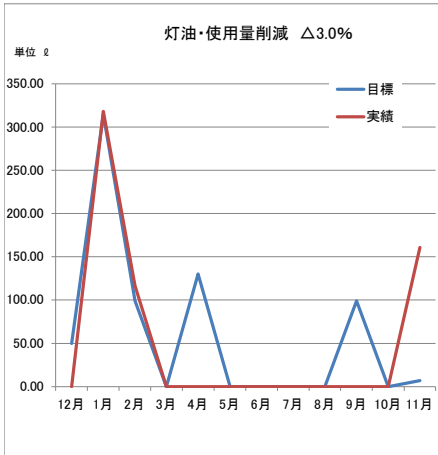


環境経営計画

燃料

令和6年度 燃料・CO2排出量 △3.0% 実施計画及び実績・評価

立案のポイント		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
灯油 軽油 ガソリン 消費削減で地球温暖化防止に貢献。 使用部署の徹底した省エネの推進、効率の良い運用で経営効果をあげる。	灯油 &	目標	50.00	315.00	99.00	0.00	130.00	0.00	0.00	0.00	0.00	98.78	0.00	6.83
		実績	50.00	365.00	464.00	464.00	594.00	594.00	594.00	594.00	594.00	692.78	692.78	699.61
		累計	0.00	318.00	116.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	161.00
	軽油 &	目標	698.00	448.00	628.00	680.00	220.00	555.00	585.00	280.00	400.00	450.00	578.00	474.96
		実績	698.00	1,146.00	1,774.00	2,454.00	2,674.00	3,229.00	3,814.00	4,094.00	4,494.00	4,944.00	5,522.00	5,996.96
		累計	916.83	1,276.88	2,287.03	1,029.48	1,315.68	1,994.05	252.02	281.00	229.02	1,291.09	554.02	275.01
ガソリン &	目標	495.00	395.00	400.00	495.00	395.00	280.00	480.00	270.00	460.00	375.00	320.00	476.22	
	実績	495.00	890.00	1,290.00	1,785.00	2,180.00	2,460.00	2,940.00	3,210.00	3,670.00	4,045.00	4,365.00	4,841.22	
	累計	612.43	395.01	339.10	313.11	376.63	189.41	378.54	781.21	470.24	415.15	439.08	322.23	
灯油 CO2排出量	kg	124.50	784.35	246.51	0.00	323.70	0.00	0.00	0.00	0.00	245.96	0.00	17.01	
	kg	124.50	908.85	1,155.36	1,155.36	1,479.06	1,479.06	1,479.06	1,479.06	1,479.06	1,725.02	1,725.02	1,742.03	
	kg	0.00	791.82	289.84	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	400.89	
軽油 CO2排出量	kg	1,800.84	1,155.84	1,620.24	1,754.40	567.60	1,431.90	1,509.30	722.40	1,032.00	1,161.00	1,491.24	1,225.40	
	kg	1,800.84	2,956.68	4,576.92	6,331.32	6,898.92	8,330.82	9,840.12	10,562.52	11,594.52	12,755.52	14,246.76	15,472.16	
	kg	2,365.42	3,294.35	5,900.54	2,656.06	3,394.45	5,144.65	650.21	724.98	590.87	3,331.01	1,429.37	709.53	
ガソリン CO2排出量	kg	1,148.40	916.40	928.00	1,148.40	916.40	649.60	1,113.60	626.40	1,067.20	870.00	742.40	1,104.83	
	kg	1,148.40	2,064.80	2,992.80	4,141.20	5,057.60	5,707.20	6,820.80	7,447.20	8,514.40	9,384.40	10,126.80	11,231.63	
	kg	1,420.84	916.42	786.71	726.42	873.78	439.43	878.21	1,812.41	1,090.96	963.15	1,018.67	747.57	
燃料合計 CO2排出量	kg	3,073.74	5,930.33	8,725.08	11,627.88	13,435.58	15,517.08	18,139.98	19,488.78	21,587.98	23,864.94	26,098.58	28,445.82	
	kg	3,786.26	8,788.85	15,765.94	19,148.41	23,416.65	29,000.73	30,529.15	33,066.54	34,748.37	39,042.53	41,490.57	43,348.55	
	%	81%	57%	40%	96%	42%	37%	172%	53%	125%	53%	91%	126%	
月別評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)		3	1	1	3	1	1	5	1	5	1	3	5	
累計評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)		3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
達成率及び実施状況の全体評価		2		2		4		3						
管理責任者・評価方法 良い 5点 まあまあ 3~4点 悪い 1~2点	重機の稼働時間が多かったため、軽油の消費量の目標は達成できなかった。アイドリングストップにも徹底して努めていく。	工種的にも土工が多く、重機・ダンプトラックの稼働時間が長かったため、軽油の使用量が目標を大幅に超えている。	燃料の使用量も目標を達成できている。7月は現場が遠方になったため、ガソリンの消費量が増えているが、乗り合わせ等の対策は十分にできている。	重機稼働時間が多く軽油を消費しているため、目標は達成できてはいないが、取り組みは十分にできている。										
評価1~2点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。	アイドリングストップ、過負荷の防止に努める。	アイドリングストップ、過負荷の防止に努める。												



令和6年度 燃料・CO2排出量 △3.0% 実施状況の計画及び実績・評価

達成手段	担当	区分	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
1. アイドリングストップの励行	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
2. 走行距離の短縮	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
3. 急発進・急加速をしない(エコドライブ運転)	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
4. 効率的な車両の利用(乗り合わせ等...)	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
5. 重機への過負荷の防止	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
月別実施状況評価(良い5点、まあまあ3点、悪い1点)			5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
達成率及び実施状況の全体評価			5.0		5.0		5.0		5.0		5.0		5.0	
管理責任者・評価方法 達成度5点+実施状況5点=10点満点 良い 8~10点 まあまあ 5~7点 悪い 2~4点	達成手段への取り組みは十分にできている。	達成手段への取り組みは十分にできている。	達成手段への取り組みは十分にできている。	達成手段への取り組みは十分にできている。										
評価7点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。														

令和6年度 廃棄物排出抑制・適正処理

実施計画及び実績・評価

達成手段	区分	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
発生量の抑制に努め、適正に処理するよう努める。	計画	0.00	0.00	0.00	8.40	0.00	15.60	11.20	0.00	17.40	0.00	1.00	2.72	
	累計計画	0.00	0.00	0.00	8.40	8.40	24.00	35.20	35.20	52.60	52.60	53.60	56.32	
	実績	0	0	0	0	0	19.74	0	0	31.51	0	0	0	
	累計実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19.74	19.74	19.74	51.25	51.25	51.25	51.25	
	リサイクル率	100%	100%	100%	100%	100%	99%	100%	100%	100%	71%	100%	100%	100%
月別評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
累計評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
1 作業員へのゴミの分別指導の実施	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
2 発生産業廃棄物全量中間処理業者へ運送・リサイクルへ貢献	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
3 全管理票に数量記載	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
4 原則自社運搬のためA、C2、D、E票保管	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
5 回収照合欄に全管理票必要事項記載	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
6 定期的な処理業者への実施確認	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績		5		5		5		5		5		5	
	計画	○												
	実績													
	計画	○												
	実績													
	計画	○												
	実績													
月別実施状況評価(良い5点、まあまあ3点、悪い1点)		5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
達成率及び実施状況の全体評価		100			100			100			100			
管理責任者: 評価方法 達成度5点+実施状況5点=10点満点 良い 8~10点 まあまあ 5~7点 悪い 2~4点		達成手段への取り組みは十分にできている。			達成手段への取り組みは十分にできている。			達成手段への取り組みは十分にできている。			達成手段への取り組みは十分にできている。			
評価7点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。														

令和6年度 循環型社会へ資源の有効利用・地域コミュニケーション・自社施工の改善

達成手段	担当	区分	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
ペットボトルキャップ回収 (途上国用・ワクテンへ)	笹川英治	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	
道路清掃活動 (4月・8月・10月)	全員	計画					○(7人)				○(7人)		○(7人)		
		実績					○(7人)				○(7人)			○(7人)	
徳島県道路清掃	全員	計画					○(7人)	○(7人)			○(7人)	○(7人)		○(7人)	
		実績												○(1人)	
1 トナー・カートリッジのリサイクル		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
2 コピー用紙の両面使用		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
3 使い捨て容器の使用や購入を抑制する		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
4 県産材の間伐材使用の立て看板採用		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
5 上記、型枠採用		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
6 自然との調和・景観の保全		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
7 資材の余分を抑制する		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
月別実施状況評価(良い5点、まあまあ3点、悪い1点)			5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
全体評価			4			5			5			5			
管理責任者: 評価 3ヶ月間毎に進捗評価、課題面を解決し次期へ反映。			達成手段への取り組みはおおむねできている。県産材の型枠については転用回数少なさも利用できていない。			達成手段への取り組みはおおむねできている。県産材の型枠については転用回数少なさも利用できていない。			達成手段への取り組みはおおむねできている。県産材の型枠については転用回数少なさも利用できていない。			達成手段への取り組みはおおむねできている。県産材の型枠については転用回数少なさも利用できていない。			
評価3点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。															

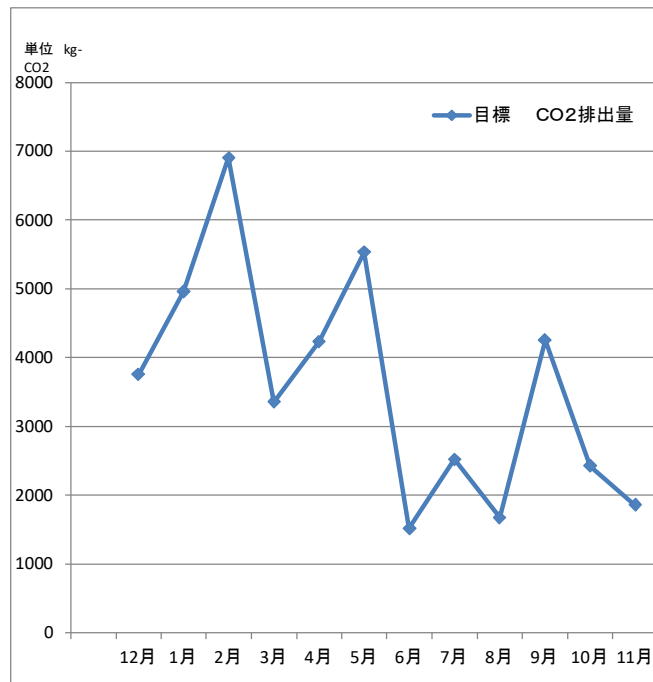
環境経営目標の具体的施策、取組結果・評価及び今後の取組内容

令和7年12月～令和8年11月

エコアクション21 取組への必要データ(7年度目標)

1	CO2排出量 (kg-CO2)	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1)	電力消費量 kWh													0.00
	電力CO2排出量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2)	灯油消費量 ℓ													0.00
	灯油CO2排出量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3)	軽油消費量 ℓ													0.00
	軽油CO2排出量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4)	ガソリン消費量 ℓ													0.00
	ガソリンCO2排出量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5)	目標 CO2排出量	3,756.78	4,959.32	6,905.00	3,359.03	4,233.01	5,533.95	1,518.39	2,521.28	1,674.27	4,255.72	2,428.18	1,861.62	43,006.54
6)	実績 CO2排出量													0.00
2	産業廃棄物 (t)	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1)	産業廃棄物発生量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
2)	コンクリート													0.00
3)	アスファルト・コンクリート													0.00
3)	木くず													0.00
4)	金属くず													0.00
5)	最終排出量													0.00
6)	リサイクル率													#DIV/0!
3	一般廃棄物 (kg)	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1)	一般廃棄物発生量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2)	紙類													
3)	缶													
4)	ペットボトル、プラごみ													
5)	最終焼却量													
6)	再生利用率													#DIV/0!
4	紙資源 (枚)	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1)	コピー用紙使用量													0

※水使用については、谷水使用のため使用量把握は実施していない。

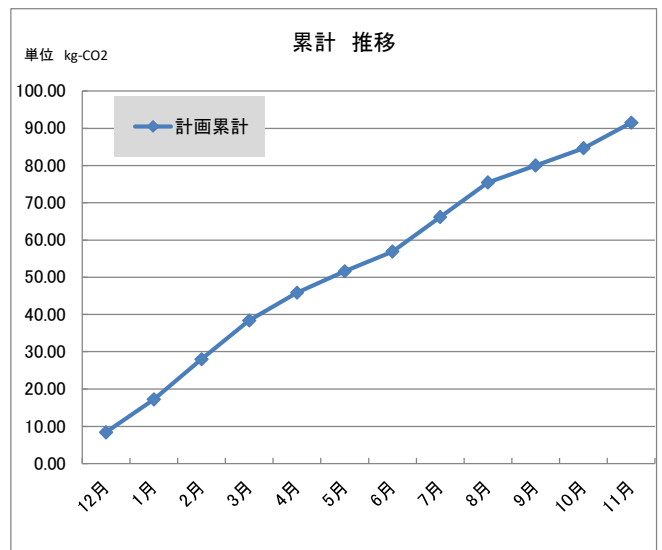
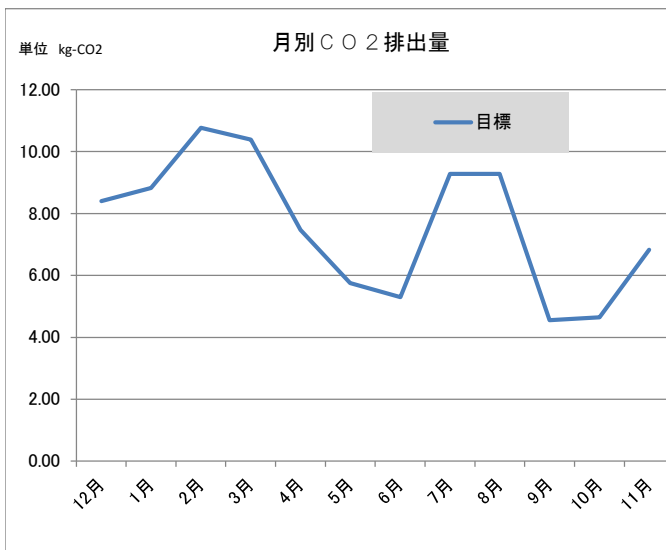


環境経営計画

電力

令和7年度 電力・CO₂排出量△3.0% 実施計画及び実績・評価

立案のポイント		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
地球温暖化防止に貢献。	kWh 目標	18.10	19.00	23.20	22.40	16.10	12.40	11.40	20.00	20.00	9.80	10.00	14.71	197.11
	累計	18.10	37.10	60.30	82.70	98.80	111.20	122.60	142.60	162.60	172.40	182.40	197.11	
省エネ活動を具体的に達成手段として示すこと	kWh 実績													0.00
	累計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
CO ₂ 排出量 (Kg-CO ₂)	目標	8.40	8.82	10.76	10.39	7.47	5.75	5.29	9.28	9.28	4.55	4.64	6.83	91.46
	目標累計	8.40	17.21	27.98	38.37	45.84	51.60	56.89	66.17	75.45	79.99	84.63	91.46	
	実績													0.00
	実績累計													
	月別達成率													
累計達成率														
月別評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)														
累計評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)														
1.使用電力の情報収集(毎月の使用量を把握)	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
2.不要な照明の消灯(自然光を利用。昼休み時の消灯)	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
3.空調の適温化 冷房 28℃ 暖房 22℃	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
4.省エネタイプのOA機器の導入に努める	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
	計画	○												
	実績													
	計画	○												
	実績													
月別実施状況評価(良い5点、まあまあ3点、悪い1点)														
達成率及び実施状況の全体評価														
管理責任者:評価方法 達成度5点+実施状況5点=10点満点 良い 8~10点 まあまあ 5~7点 悪い 2~4点														
評価7点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。														

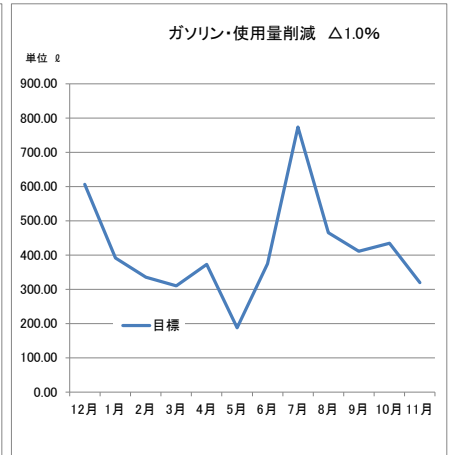
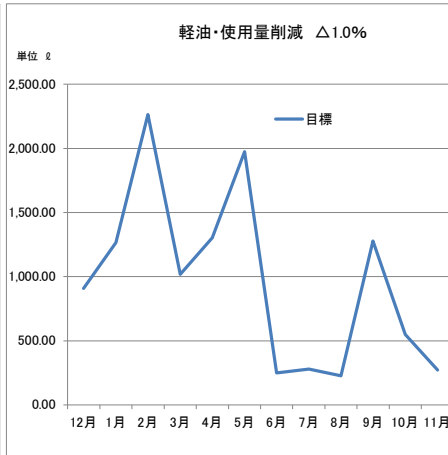
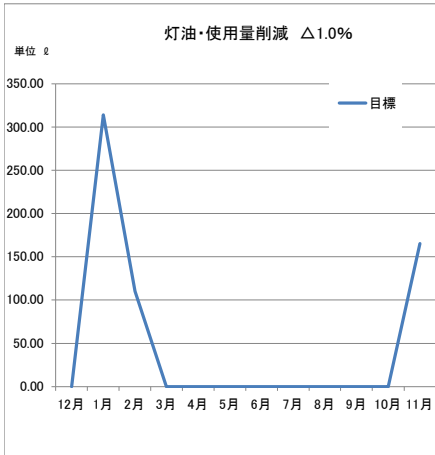


環境経営計画

燃料

令和7年度 燃料・CO2排出量 △1.0% 実施計画及び実績・評価

立案のポイント		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
灯油 軽油 ガソリン 消費削減で地球温暖化防止に貢献。 使用部署の徹底した省エネの推進。 効率の良い運用で経営効果をあげる。	灯油	目標	0.00	314.00	110.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	165.45	
		実績	0.00	314.00	424.00	424.00	424.00	424.00	424.00	424.00	424.00	424.00	424.00	589.45
		累計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	軽油	目標	907.66	1,264.11	2,264.15	1,019.18	1,302.52	1,974.10	249.49	278.19	226.73	1,278.17	548.48	272.31
		実績	907.66	2,171.77	4,435.92	5,455.10	6,757.62	8,731.72	8,981.21	9,259.40	9,486.13	10,764.30	11,312.78	11,585.09
		累計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ガソリン	目標	606.30	391.05	335.70	309.98	372.86	187.51	374.75	773.39	465.53	410.99	434.68	319.08
		実績	606.30	997.35	1,333.05	1,643.03	2,015.89	2,203.40	2,578.15	3,351.54	3,917.07	4,228.06	4,662.74	4,981.82
		累計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	灯油 CO2排出量	kg	0.00	781.86	273.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	411.97
		CO2	0.00	781.86	1,055.76	1,055.76	1,055.76	1,055.76	1,055.76	1,055.76	1,055.76	1,055.76	1,055.76	1,467.73
		月別実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
実績累計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
軽油 CO2排出量	kg	2,341.76	3,261.40	5,841.51	2,629.48	3,360.50	5,093.18	643.68	717.73	584.96	3,297.68	1,415.08	702.56	
	CO2	2,341.76	5,603.17	11,444.67	14,074.16	17,434.66	22,527.84	23,171.52	23,889.25	24,474.22	27,771.89	29,186.97	29,889.53	
	月別実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績累計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
ガソリン CO2排出量	kg	1,406.62	907.24	778.82	719.15	865.04	435.02	869.42	1,794.26	1,080.03	953.50	1,008.46	740.27	
	CO2	1,406.62	2,313.85	3,092.68	3,811.83	4,676.86	5,111.89	5,981.31	7,775.57	8,855.60	9,809.10	10,817.56	11,557.82	
	月別実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績累計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
燃料合計 CO2排出量	目標 累計	3,748.38	8,698.88	15,593.11	18,941.75	23,167.28	28,695.49	30,208.59	32,720.58	34,385.58	38,636.75	41,060.29	42,915.09	
	実績 累計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	月別達成率													
	累計達成率													
月別評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)														
累計評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)														
達成率及び実施状況の全体評価														
管理責任者: 評価方法 良い 5点 まあまあ 3~4点 悪い 1~2点														
評価1~2点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。														



令和7年度 燃料・CO2排出量 △1.0%
実施状況の計画及び実績・評価

達成手段	担当	区分	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
1. アイドリングストップの励行	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績												
2. 走行距離の短縮	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績												
3. 急発進・急加速をしない(エコドライブ運転)	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績												
4. 効率的な車両の利用(乗り合せ等...)	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績												
5. 重機の省燃費モード選択	全員	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		実績												
月別実施状況評価(良い5点、まあまあ3点、悪い1点)														
達成率及び実施状況の全体評価														
管理責任者: 評価方法 達成度5点+実施状況5点=10点満点 良い 8~10点 まあまあ 5~7点 悪い 2~4点														
評価7点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。														

令和7年度 廃棄物排出抑制・適正処理

実施計画及び実績・評価

達成手段	区分	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
発生量の抑制に努め、適正に処理するよう努める。	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19.54	0.00	0.00	31.19	0.00	0.00	0.00	
	累計計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19.54	19.54	19.54	50.73	50.73	50.73	50.73	
	実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	累計実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	リサイクル率	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
月別評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)														
累計評価(100%以上5点、80~99%3点、79%以下1点)														
1 作業員へのゴミの分別指導の実施	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
2 発生産業廃棄物全量中間処理業者へ運送・リサイクルへ貢献	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
3 全管理票に数量記載	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
4 原則自社運搬のためA、C2、D、E票保管	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	○	○	
	実績													
5 回収照合欄に全管理票必要事項記載	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
6 定期的な処理業者への実施確認	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	実績													
	計画	○												
	実績													
	計画	○												
	実績													
	計画	○												
	実績													
月別実施状況評価(良い5点、まあまあ3点、悪い1点)														
達成率及び実施状況の全体評価														
管理責任者: 評価方法 達成度5点+実施状況5点=10点満点 良い 8~10点 まあまあ 5~7点 悪い 2~4点														
評価7点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。														

令和7年度 循環型社会へ資源の有効利用・地域コミュニケーション・自社施工の改善

達成手段	担当	区分	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
ペットボトルキャップ回収 (途上国用・ワクチンへ)	笹川英治	計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績	g	0	0	0									
道路清掃活動 (4月・8月・10月)	全員	計画					○(7人)				○(7人)		○(7人)		
		実績													
徳島県道路清掃	全員	計画					○(7人)	○(7人)			○(7人)	○(7人)		○(7人)	
		実績													
1 トナー・カートリッジのリサイクル		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績													
2 コピー用紙の両面使用		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績													
3 使い捨て容器の使用や購入を抑制する		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績													
4 県産材の間伐材使用の立て看板採用		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績													
5 上記、型枠採用		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績													
6 自然との調和・景観の保全		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績													
7 資材の余分を抑制する		計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		実績													
月別実施状況評価(良い5点、まあまあ3点、悪い1点)															
全体評価															
管理責任者: 評価 3ヶ月間毎に進捗評価、課題面を解決し次期へ反映。															
評価3点以下の場合には、是正・対策を行い、次期へ反映する。															

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

2024年12月～2025年11月

当社の事業活動に適用される主な環境関連法規等は、以下の表のとおりです。

環境関連法規等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

また、関係当局より違反等の指摘は過去3年間ありませんでした。

評価		2025年12月1日	
最新版確認日		2025年12月1日	
承認		承認	作成
笹川 英治		笹川 英治	笹川 英治

NO	建設業:適用する環境関連法令	遵守事項	文書・記録	監視測定・遵守評価 令和7年12月1日			
				評価			
1	環境基本法	罰則はないが事業者として順守すること	①公害防止自然環境の適切保管③廃棄物適正処理④廃棄物負荷低減3R⑤国・自治体施策に協力	エコアクション21教育訓練記録	社長等に勉強会実施。		
2	廃棄物処理法		未回収戻り票の報告	未回収時遅れの理由及び対策を県知事へ報告	法違反・報告書	未回収なし確認	遵守
			管理票交付状況報告書	県知事へ前年処理量と次年度排出抑制の報告	指定報告書	報告確認	遵守
3	建設リサイクル法	土木請負額500万以上 解体 80m2以上 改修 1億円以上 新築増築 500m2以上	①分別された廃棄物の再資源化・リサイクル化②特定建設資材 コンクリート(プレキャスト鉄板・コンクリート塊を含む)木材・アスファルト・コンクリート	エコアクション21教育訓練記録	工事ごと適正確認	遵守	
			③発注者へ計画等説明・完了報告による説明等	説明会記録	工事ごと適正確認	遵守	
5	建設業法	丸投げ禁止	公共工事の仕事であり経営からも丸投げなし	営業・施工計画	該当なし	遵守	
17	オフロード法	オフロード建設車両の使用規制(特定特殊自動車排ガス等に関する法律)	事業者は基準適合した自動車を使用すること。但し施行前に制作された車両は除く。①ブルドーザ②クローラークレーン③バックホウ(クローラ型)④トラクタショベル(ホイール型)⑤トラクタショベル(クローラ型)⑥連続式バケット掘削機⑦杭打ち機・杭抜き機⑧アースオーガー⑨タワークレーン⑩ドリルジャンボ。不適合車の使用者は、30万円罰金			遵守	
21	浄化槽法	水質汚濁防止	業者保守点検・清掃及び法定点検	点検記録	点検済	遵守	
23	森林業基本	自然環境保護	工事完成後、緑地帯の保護及び緑化の促進	工事日誌	実施済	遵守	
24	火薬類取締	建設工事公衆災害防止対策要綱 予め県担当者打合、近隣住民へ連絡		購入量記録	該当なし	遵守	
29	改正省エネ法	エネルギー使用量削減	国家目標としてCO2排出量削減、2030年までに△46%(2013年度比)。当社は省エネ法を自主的にEA21活動取組みとして地球温暖化防止に貢献する。	エコアクション21・CO2削減計画書	EA21にて取組	遵守	
33	徳島県生活環境保全条例		この一覧表で対応。			遵守	
37	労働安全衛生法	監督官庁へ各種届出・必要な有資格	●労働安全衛生法規則・クレーン安全規則等 ●近な技能講習:作業主任者(地山掘削・土留め支保工・型枠支保工組立・足場組立等) ●就業制限に係る技能講習:移動式クレーン(5t未満)・ガス溶接・フォークリフト運転(1t以上)・玉掛け(1t以上)・車両系建設機械の運転(3t以上)・高所作業者運転(10m以上) ●就業制限特別教育:5t未満クレーン運転業務・1t未満フォークリフト運転業務・1t未満の玉掛け業務・ホイスト運転業務・アーク溶接業務 ●就業規則に係る免許:移動式クレーン運転士(5t以上)・クレーンデリック運転士 等	法関連一覧表 施工届出 工事日誌	有資格者確認	遵守	
			●現場代理人に必要な資格類は、有資格一覧表に示す。		有資格者確認	遵守	
		労働安全衛生管理体制の整備	総括安全衛生管理者				
			衛生管理者				
			安全管理者				
			安全衛生推進者			遵守	
			産業医				
労働安全衛生委員会							
43	フロン排出抑制法	第1種特定機器の点検	建設機械のエアコンの簡易点検の実施 記録簿は回収業者へ引渡した日から3年を経過するまで保存 売却した場合記録簿は売却相手に引き渡す	点検・整備記録簿	点検実施	遵守	
44	徳島県脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例	第19条 環境マネジメントシステムの導入		エコアクション21・環境活動計画	EA21にて取組	遵守	
		第20条製造等における温室効果ガスの排出の抑制				遵守	

代表者による全体の取組状況の評価及び見直し・指示

■令和7年12月2日 代表取締役 笹川 英治

■PDCAサイクルで、最も重要である。

成果・実績のインプット情報(管理責任者及び事務局)		
①教育訓練状況と結果(人材育成の観点) 教育訓練は十分にできていると考えられる。教育内容にも工夫を凝らし、飽きない教育を心掛ける。	③法令遵守の定期的評価結果 違反は一切無かった。	
②目標、活動計画の進捗度及び結果 ・電力使用の削減 夏季のエアコンの使用は人命問題にまで関わるほど深刻になってきている。温度設定を適切にし、使用することで使用量を削減していく。 ・燃料使用量の削減 重機使用増加に伴う軽油の使用量の増加は性質上しかたないと考えられるが、アイドリングストップには継続して取り組んでいく。	④経営システムの実施状況・機能しているか PDCAサイクルの有効性 PDCAサイクルは有効に働いていると考えられる。	
・廃棄物分別の徹底 産業廃棄物は適正に処理できている。	⑤問題点の是正処置・予防処置 今期においては、問題点はなかった。	
・コピー用紙の使用量の削減 両面印刷、印刷プレビューの再確認により無駄な使用は無くなっている。裏紙の利用も十分にできている。	⑥利害関係者の意見・要望事項 監督官庁及び周辺 住民からの指摘、苦情、訴訟等はありませんでした。	
・ボランティア活動 アドプト事業は目標通り実施できた。地元のグループとも協力し、ボランティア活動ができています。	⑦周辺状況の変化・当社にとり重要情報 週休2日制度が徳島県・三好市の発注工事では導入されており弊社でも週休2日を導入している。	
⑧緊急事態への準備対応手順書テスト結果 問題なく訓練を実施することができた。		
⑨全体の評価 今期においては、重機の稼働が多く主に土工作业がメインであったため軽油の使用量は大幅に増加した。新型のバックホウ・ダンプトラックの導入で燃費は改善されており不必要な消費はしていないと考えられる。電力使用についても、目標を達成することができなかったが、年々加速する温暖化のためエアコンの使用は必須であり、作業時間の変更等を考慮し、涼しい時間帯に仕事をできるようにすることも検討する。		
EA21 EMS(社長)		
EA21成果の『妥当性』	EA21成果の『適切性』	EA21成果の『有効性』
当社においては現状のシステムは身の丈にあっており、妥当である。	年度単位での達成率にばらつきはあるが、成果については適切である。	EA21の取組の有効性は大きい。
継続的改善(社長)		
環境経営方針	環境経営目標・環境経営計画	経営管理システム・実施体制
継続する。	軽油の使用量以外では概ね目標を達成できている。今後も継続して取り組んでいく。	新型の機械の導入にもより、燃費の向上での削減は数字を見ても明らかである。発注量は前期とほぼ変わらず少ない状態である。新規参入できる分野を模索する。
改善・指示に対する対策と周知(管理責任者)		
環境経営方針	環境経営目標・環境経営計画	経営管理システム・実施体制
継続する。	電力・燃料の削減にこれからも取り組んでいく。EA21の取組が、工事の品質の向上になるよう取り組んでいく。	発注量の減少は経営に大きく負荷をかけている上に、資材・燃料の高騰による影響は大きい。単価スライド等、適正な単価への移行を発注者に求めていく。

SDGs宣言書

2023年3月23日



笹川建設有限会社 代表取締役 笹川 英治

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	① 廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進		
			② 2025年までに廃棄物排出量50%削減（2013年度比）		
環境・社会・経済	環境マネジメントシステムの構築	未来の地球環境を守るため、環境活動および社内体制の継続的改善に努めます。	① ISO14001やエコアクション21等の認証取得		
			② ISO14001維持・更新		
社会・経済	シニア人材の活用	地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。	① (1)高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定 (2)シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承		
			② (1)2024年度までに規程・方針を見直し、全社員に通知 (2)年2回ワークショップの開催		
環境・社会・経済	災害・事故・事業リスクの未然防止	災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。	① (1)食糧・飲料水の備蓄 (2)防災訓練の実施		
			② (1)2024年度までに全社員分の備蓄を完了 (2)防災訓練を3か月に1回開催		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。